

第1回 鼓ヶ浦中学校学校運営協議会 事項書

令和6年5月14日(火)14:30～

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 会議室

1 学校運営委員長挨拶

今日は、参観もあるので、子どもたちの様子も確認しながら、進めていきたい。

学校のために少しでも力になればと考え、地域とともにある学校を共に目指していきたい。

2 学校長挨拶

学校のことを、今の様子も知ってもらうために、早い時間での設定とし、授業参観もしてもらいながら、教員からの話も聞けるような会としたい。また、今年度もいろいろな面での協力を願いたい。

3 自己紹介

鼓ヶ浦中学校学校運営協議会委員名（別紙1）

4 学校より

学校案内 授業参観資料:学校通信「うてよびびけよ」No1～3まで

担当教員より

3年生・・・落ち着いて授業に取り組めるようになってきた。修学旅行でも特に大きなトラブルなどなく過ごすことができた。旅行においては、公共マナーのことなどでは、気になるところも多々あったが、今後進路のことも考えながらしっかりと指導していきたい。

2年生・・・女子で、人間関係の不安を持っている子がいる。サポートルームの利用や丁寧な取組みを行っていききたい。

1年生・・・とにかく元気すぎるくらい元気な様子である。授業の取組方など、心配な面がたくさんあるため、授業規律や友人関係のトラブルなどに丁寧に取組みながら、まずは教員との信頼関係の構築を行っていききたい。

生指主事・・・各学年からもあったように、学校としては良いスタートを切れている。1年生のことなど、心配な面もあるが、信頼関係を大切にしながら、丁寧に取組んでいきたい。

5 協議事項

(1)今年度の学校運営協議会の組織および運営について

① 鈴鹿市立学校に設置する学校運営協議会の規則について（別紙2）

・確認した。

② 昨年度の活動まとめおよびボランティア数（別紙3）

・成果として、生徒が地域行事に参加する機会が増えたことで、自信を持つことができた。やりがいを感じることもできた。

・通信等で、学校の実情を知ることができた。ボランティアの募集を募り、力を貸して下さる地域ボランティアの方が集まってくることができた。人数以外にも、奉仕作業にも来ていただいた。

・課題として、学校関係者評価が分かりにくいところがあった。評価目標の再考が必要である。

・中学校でのボランティアというのは、内容的にもまた子どもが大きいということからも難しい面もある。

・クラブ指導の部分でも、ボランティアを増やしていければ良いと感じる。

③ 開催予定日（別紙4）

・確認した。

(2)今年度の学校運営について

① 今年度の学校経営の改革方針について（別紙5）

・鈴鹿市のめざすこどもの姿「人とつながり自ら豊かな未来を切り拓く鈴鹿の子ども」の目標をもとに、今年度は、昨年度から少し変更して、生徒間、教員間、生徒と教員間において、「信頼と挑戦」という目標を持ち推進していきたい。
委員から学校経営の改革方針について承認いただいた。

② 令和6年度学校関係者評価について（別紙6、パンフレット）

・別紙6の学校関係者評価について説明し、年度末の評価に向けて、日頃から学校の様子等について、気にかけていただくように依頼した。

③ 今年度の配当予算について（別紙7）

確認した。

6 その他, 連絡等

(1) 年間計画について（別紙）

(2) 次回の学校運営協議会について

第2回学校運営協議会 6月5日(水) 体育祭8:40~12:30

予備日7日(金)

*来賓用テントにお越しいただき、参観後アンケートにご記入ください

(3) その他

・メール配信システムの登録のお願い(別紙)

7 教育委員会より

日頃の学校の教育活動への理解と協力の御礼。

昨年度の反省を生かした運営計画となっている。学校の様子も本日授業参観で見ることができたが、昨年度と比較して非常に落ち着いた様子で、また前向きな様子で子どもたちが頑張っている姿を見ることができた。担当教員との顔合わせもでき、学校の様子も聞くことができて良かった。

今後もいろいろなことがあると思うが、教育委員会も学校と情報共有などを密に行いながら、連携していきたいと考えるので、地域とともにある学校として、委員の方にも今後も引き続き協力願いたい。